

計画の概要

計画策定の背景・目的

多摩市内には多様な公共交通が運行しており、市民の生活を支えています。一方で、公共交通事業者における深刻な乗務員不足・乗務員の高齢化などの課題も抱えており、将来にわたって、利便性の高い公共交通ネットワークを確保・維持するためのマスタープランとして、「多摩市交通マスタープラン」を策定します。

計画の位置づけ

本計画は、上位計画となる「第六次多摩市総合計画」に即し、関連する各種計画との整合を図ります。

計画の対象区域

多摩市全域

計画期間

令和８年度～令和１４年度までの７年間

多摩市地域公共交通が目指す将来像

<基本理念>

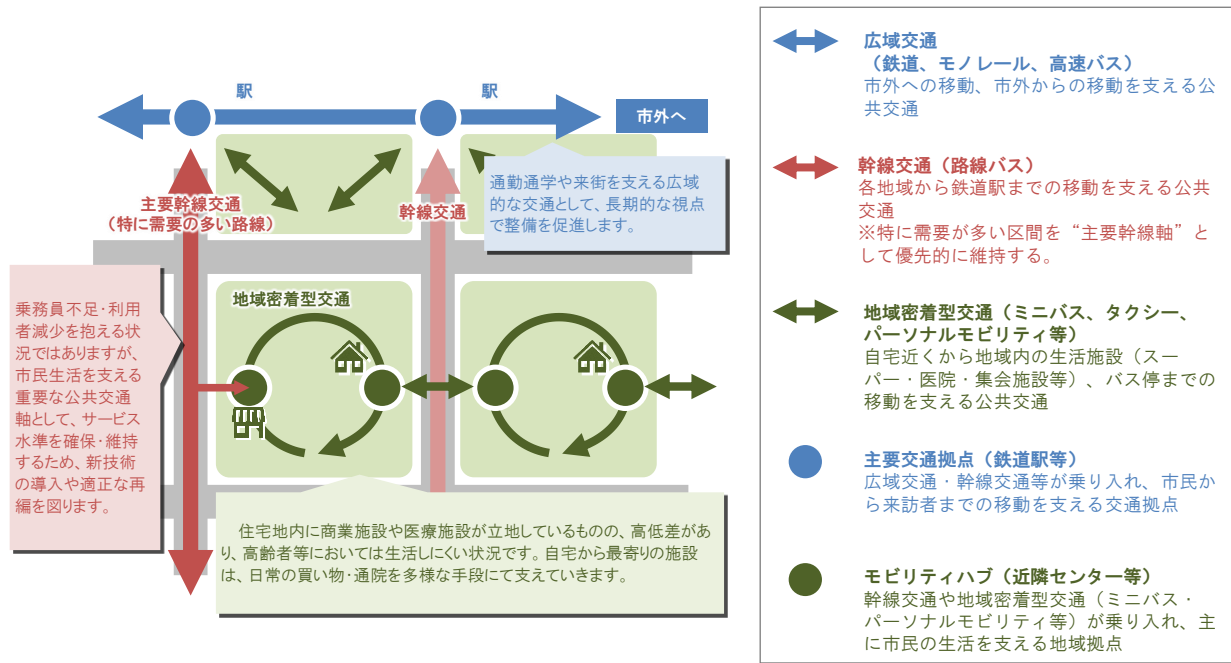
どこに暮らしていても 子どもから高齢者まで
安心・安全に どこへでも快適に移動できる

計画目標① 市外へ・市外からの移動を支える広域交通の維持・拡充

計画目標② 市内主要拠点への移動を支える幹線交通の維持

計画目標③ 身近な移動を支える地域密着型交通の充実

計画目標④ 多様な交通をシームレスにつなぐ交通環境の充実



目指す将来像の実現に向けた課題

広域交通の維持・拡充に向けた課題

課題１－１ 関係者との継続的な協議が必要

幹線交通の維持に向けた課題

課題２－１ 乗務員不足への対応が必要

課題２－２ 路線バスの収入増が必要

課題２－３ 収支構造の適正化

課題２－４ 事業者間の役割分担

地域密着型交通の充実に向けた課題

課題３－１ ミニバスの担い手の確保

課題３－２ ミニバス・路線バスとの役割分担

課題３－３ ミニバスの収入確保

課題３－４ タクシー乗務員の確保

課題３－５ 近距離移動の支援

交通結節点の充実に向けた課題

課題４－１ バスターミナルの快適性向上

課題４－２ 居住地域内における交通結節機能の向上

事業一覧

※事業詳細は次ページを参照

事業		実施主体	計画目標との関連			
			計画目標①	計画目標②	計画目標③	計画目標④
1	交通事業者との協議	市	●	●		
2	関係機関との協議	市	●			●
3	【重点事業】公共交通の担い手確保・環境整備	市・交通事業者		●	●	
4	【重点事業】ミニバスの再編	市・交通事業者			●	
5	【重点事業】タクシー活用	市・交通事業者			●	
6	パーソナルモビリティの導入検討	市			●	
7	【重点事業】公共交通同士や多様な移動手段との連携強化	市・交通事業者				●
8	公共交通の利用促進	市・交通事業者	●	●	●	

事業1

-

事業 2

- 東京都

4月19日
9時

東京都 ガスマーク・パスワード防止条例 が施行されます



ガスマークを貼る



パスワードを
入力する



人権侵害防止条例



ガスマークを貼る
パスワードを入力する



人権侵害防止
条例を遵守



ガスマークを貼る
パスワードを入力する

対等な立場に立ち、
お互いに尊重し合う持続可能な社会へ

東京都
ガスマーク・パスワード防止条例
が施行されます

東京都
ガスマーク・パスワード防止条例
が施行されます

事業 3

- 市と交通事業者が連携した公共交通の担い手確保 / 働きやすい環境の整備 / 地域主体の交通サービスの検討 / 自動運転技術の研究

事業 4

-
- A street scene with a red oval highlighting a specific area on the road surface. The road is paved and has a white line on the left side. There are parked cars on the right side of the road, including a white car and a blue car. The background shows trees and a hill.

図 住宅地内における
タクシー待機場所整備の例

事業 5

- ＜取組例＞
- 住宅地内におけるタクシー待機場所の整備 /
タクシーチケット配布の検討

事業 6

事業 7

事業 8

- 利用啓発チラシ等の作成 /
利用機会の創出（バス無料デー、バス乗車イベント等）



1

[illegible]